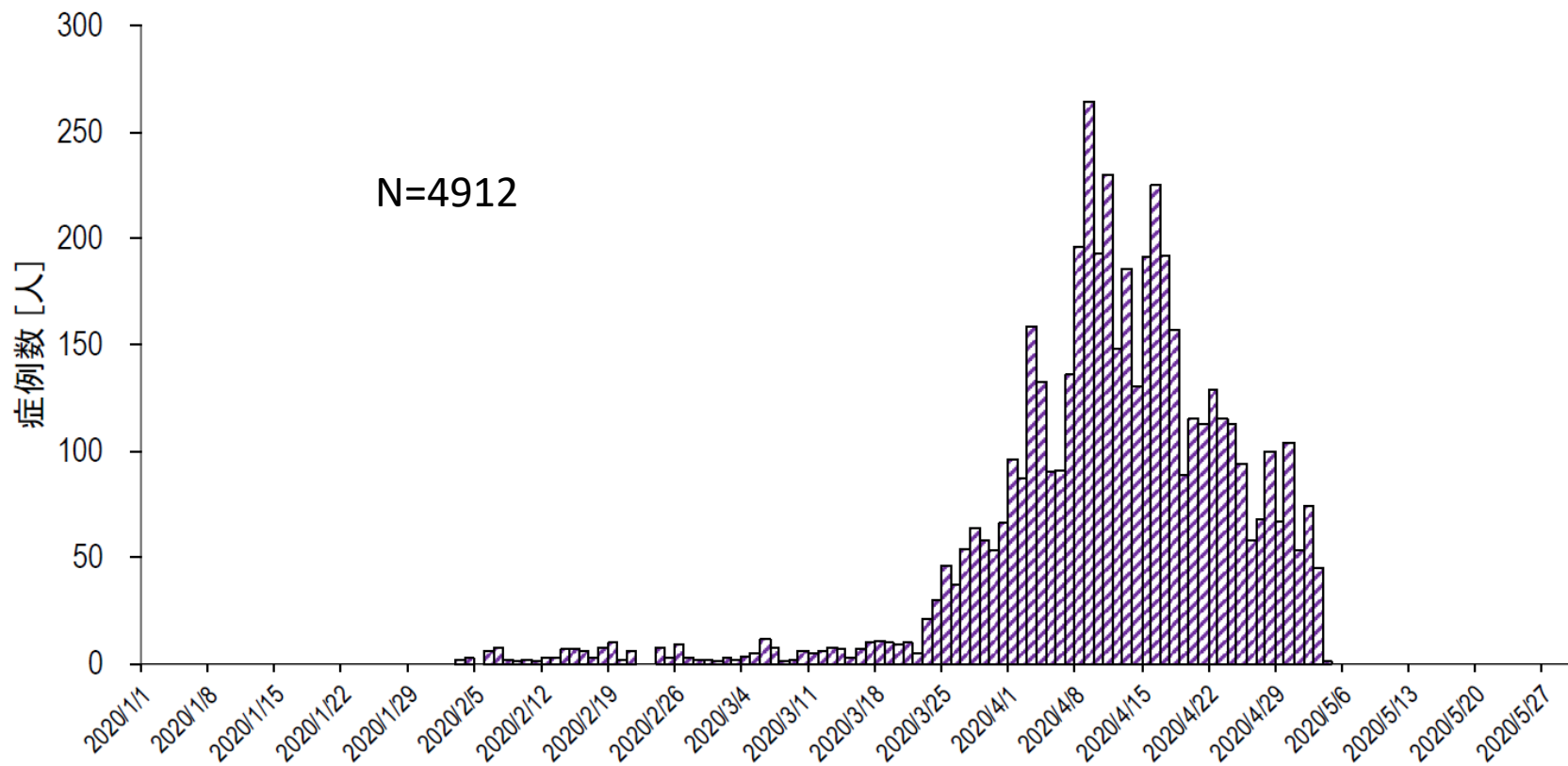
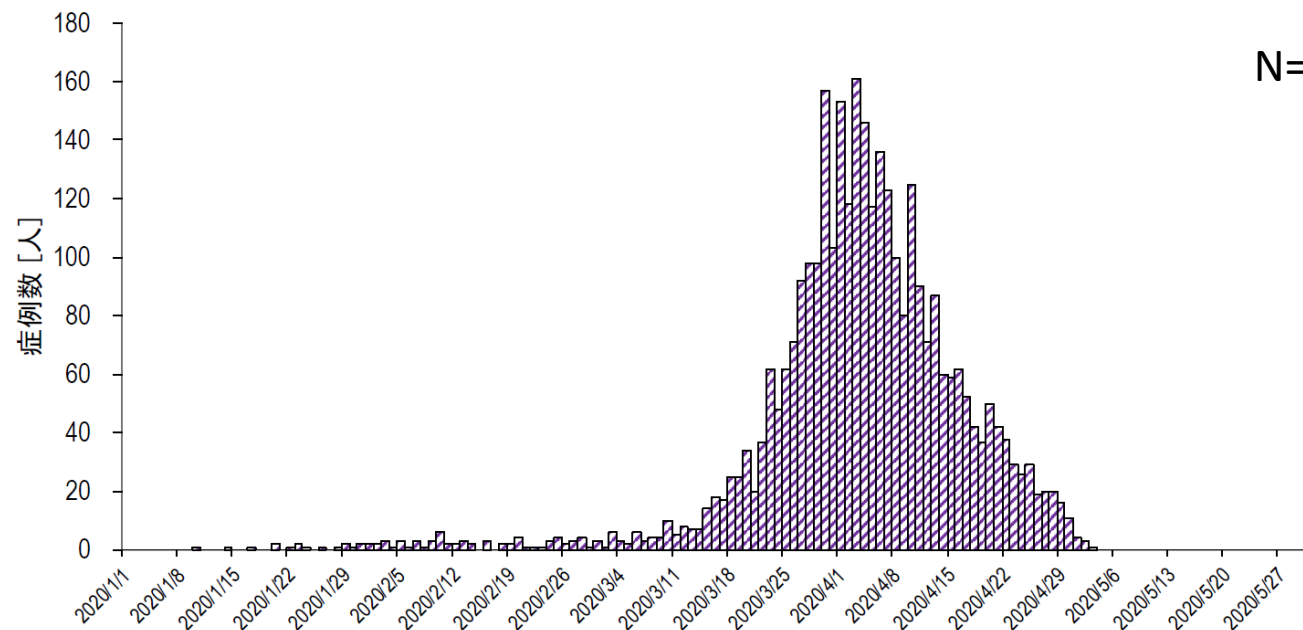
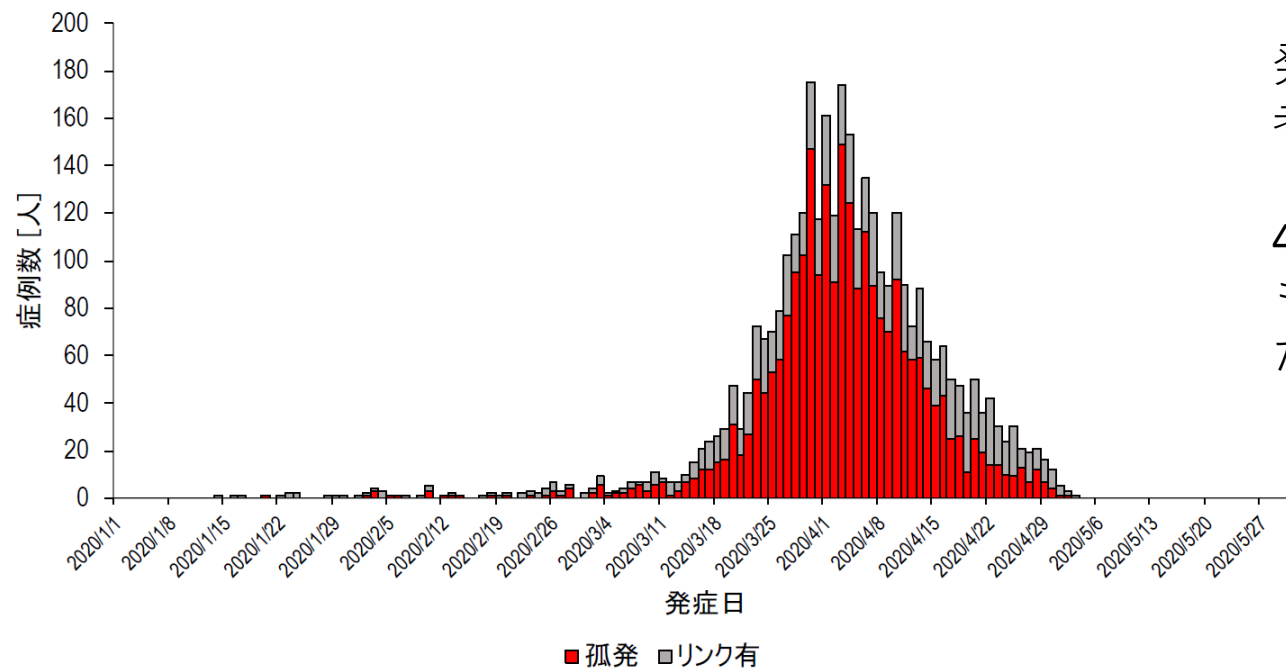


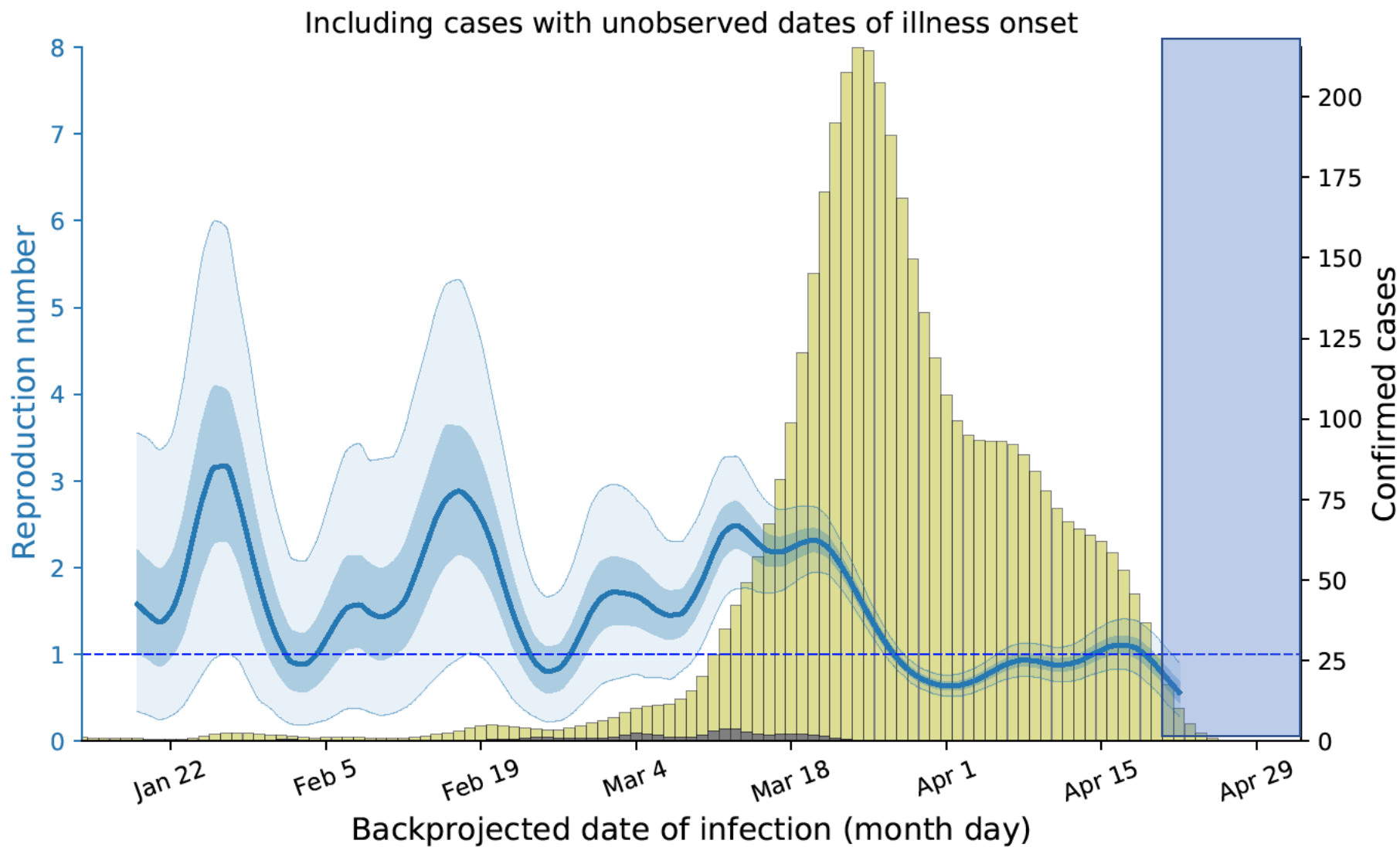
確定日別の感染者数。

4月15日の週にも200人を超えた報告





推定感染時刻別による実効再生産数



5月5日まとめ

- ・ 発病日別でも減少傾向であるが、減少速度が当初推定していたよりも遅い（主に報告の遅れによる）
- ・ 確定患者中、発病日が判明しているのは**78%**程度
- ・ 孤発例が半分未満になりつつある。
他方、家庭内感染が増加傾向（中国でも見られた傾向）
院内感染・施設内感染の制御がうまくいけば、今後制御がうまくいくが、現状の程度では流行が遷延する可能性が高い